

R2.9.20 株式会社パソナ農援隊（大阪市） × 鵜川棚田保存会（高島市）



令和2年9月20日、高島市鵜川の棚田で「パソナ農援隊（大阪市）」と「鵜川棚田保存会（高島市）」の協働活動が行われました！同会で取り組まれている棚田オーナー制度の稲刈りイベントに参加し、地元の方々やオーナーの方々と協力して昔ながらの鎌での稲刈りを行いました。作業後は棚田の景色を眺めながら棚田米のおにぎりを食べました。

「パソナ農援隊」と同会は今年度に協定締結予定です。



R2.12.16 株式会社パソナ農援隊（大阪市） × 鵜川棚田保存会（高島市）



令和2年12月16日、高島市鵜川で「パソナ農援隊（大阪市）」と「鵜川棚田保存会（高島市）」の協働活動が行われました！高齢化や耕作放棄が進む鵜川地区に新たな流れを創り出すための初めての意見交換です。

今回は今年度の現地活動を振り返りつつ、長年鵜川地域の活性化のために様々な活動を行ってきた棚田保存会のみなさん、これまで地域に関わってきた行政、そして全国各地で地方創生事業を展開しているパソナ農援隊が加わり、鵜川地区の今後の活性化策について意見交換を行いました。年明け以降も話し合いを継続し、活性化策をまとめていく予定です。

「パソナ農援隊」と同会は今年度に協定締結予定です。



R3.7.9 株式会社パソナ農援隊（大阪市） × 鵜川棚田保存会（高島市）



※5月23日に行われた田植えイベントの様子



令和3年7月9日、高島市鵜川の棚田で「株式会社パソナ農援隊（大阪市）」と「鵜川棚田保存会（高島市）」の地域活性化に向けた話し合いが行われました！

今回の話し合いでは鵜川の農産物を販売している「うかわファームマート」の活性化に向けて、鵜川地域の自慢の棚田米を使ったおにぎりを10月3日の収穫祭で販売することが決まりました！

収穫祭本番に向け、今後も引き続きそれぞれの得意な分野を生かして活性化に向けた活動を進めていきます。



R3.8.6 株式会社パソナ農援隊（大阪市） × 鵜川棚田保存会（高島市）



■ 検討会の様子



■ 棚田米おにぎり（イメージ）

令和3年8月6日、高島市鵜川で「パソナ農援隊（大阪市）」と「鵜川棚田保存会（高島市）」の協働活動が行われました。両者は令和2年度に棚田地域の活性化等に関する協定を締結しました。今年度は棚田地域活性化策の検討会を行っています。

今回は、今年秋から開始する「鵜川棚田米おにぎりプロジェクト」の具体的な内容について、高島市役所農村整備課の皆さんも交えて話し合いました。実際に販売するおにぎりセットの内容や、販売方法について決定しました。

9月23日にうかわファームマートで試験販売を行ったのち、10月3日の収穫祭で本格販売を行う予定です。



R3.9.12 株式会社パソナ農援隊（大阪市） × 鶴川棚田保存会（高島市）【R2年度協定締結】



■ 収穫作業



■ 棚田保存会とパソナ農援隊のみなさん



■ 棚田米おにぎりでお昼ご飯

令和3年9月12日、高島市鶴川で「パソナ農援隊（大阪市）」と「鶴川棚田保存会（高島市）」の協働活動が行われました。

この日は棚田オーナーの収穫イベントが開催され、約150名が黄金色に実った稲を鎌で刈り取る作業に汗を流しました。パソナ農援隊は収穫や脱穀作業をサポートし、お昼過ぎには約40aの棚田の稲刈りが終了しました。

協働活動終了後、スタッフは眼下に広がる琵琶湖の景色を眺めながら、とれたての棚田米おにぎりをいただきました。

次回の協働活動は9月23日、直売所「うかわファームマーケット」でのおにぎりの試験販売です！



R3.9.12 株式会社パソナ農援隊（大阪市） × 鵜川棚田保存会（高島市）



■ 棚田おにぎり販売の様子



■ 棚田米おにぎりの販売（おにぎり3個入り1パック300円）

令和3年9月23日、高島市鵜川で「パソナ農援隊（大阪市）」と「鵜川棚田保存会（高島市）」の協働活動が行われました。両者は令和2年度に棚田地域の活性化等に関する協定を締結しています。

今日は昨年度より企画を進めてきた「棚田おにぎりプロジェクト」の一環で棚田米おにぎりの試作販売会を実施しました。これは地元の誇りであるお米のおいしさを伝えるため、これまで棚田オーナーさんにのみ提供していたおにぎりを直売所「うかわファームマート」にて一般の方向けに限定で販売するという試みです。

次回の協働活動は10月3日、収穫祭本番です！どなたでもお越し頂けますので是非お立ち寄り下さい。



R3.10.3 株式会社パソナ農援隊（大阪市） × 鶴川棚田保存会（高島市）【令和2年度協定締結】



■棚田おにぎり販売の様子（ドライブスルー）



■11時40分ごろ、おにぎり約100パック完売しました。

令和3年10月3日、高島市鶴川で「パソナ農援隊（大阪市）」と「鶴川棚田保存会（高島市）」の協働活動が行われました。今回はいよいよ収穫祭本番、鶴川の自慢のお米でつくったおにぎりの販売です。パソナ農援隊に加え、収穫の際にも手伝いに来てくれていた立命館大学からも応援にきてくれました。

地元と地域外の関係者が一丸となって取り組んだ結果、用意した約100食のおにぎりは正午を待たず約2時間半で完売し、販売は大成功を収めました。予想以上の盛況に、朝早くから準備をしていた鶴川の方々も「またやろうか」と驚きと喜びの顔を覗かせました。

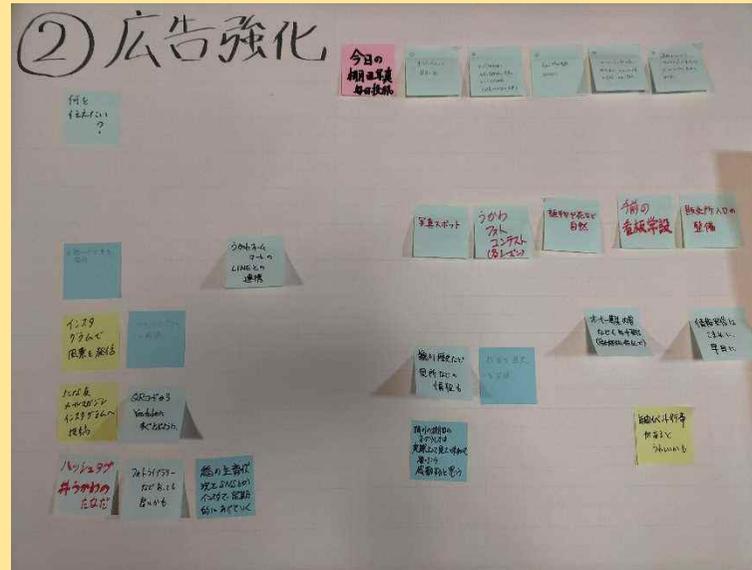
これからも鶴川地域では活性化に向けた取り組みを引き続き行っていきます。ぜひ応援よろしくをお願いします！



R3.11.26 株式会社パソナ農援隊（大阪市） × 鶴川棚田保存会（高島市）【R2 協定締結】



■ 次回活動の検討会議の様子



■ 検討会で出た意見

令和3年11月26日、高島市鶴川で「パソナ農援隊（大阪市）」と「鶴川棚田保存会（高島市）」の協働活動が行われました。

今回は10月3日に行われたうかわファームマート収穫祭での棚田おにぎり販売の振り返りと今後の活動の検討会を、立命館大学の先生と学生を交えて行いました。今後の活動の検討では、地域内外からSNSによる情報発信、オーナー制度での実施イベントなどについて様々な意見が活発に飛び交いました。

うかわファームマートでは今後も不定期で棚田おにぎりを販売していく予定ですので、是非引き続き応援をよろしくお願いいたします。



R3.3.8 株式会社パソナ農援隊（大阪市） × 鶴川棚田保存会（高島市）



令和3年3月8日、高島市鶴川集落で「株式会社パソナ農援隊（大阪市）」と「鶴川棚田保存会（高島市）」の協働活動が行われました！

両団体は2月5日に協定を締結し、鶴川の棚田を維持していくための取組を進めておられます。今回の活動では、前回の話し合いで明らかになった課題についてパソナ農援隊が活動のアイデアを持ち込み、それについて地元の方々との意見交換が行われました。外部からの視点と内部からの視点をうまく連動させ、春から本格的に活動の輪をさらに広げていかれる予定です。